

経営比較分析表（令和3年度決算）

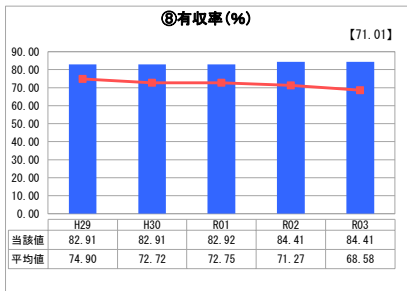
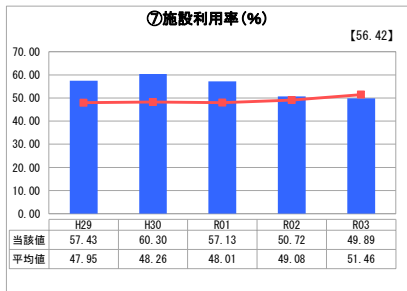
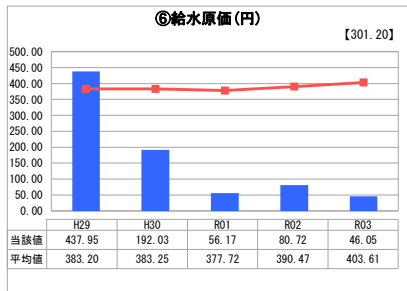
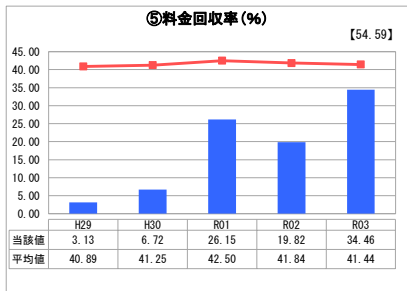
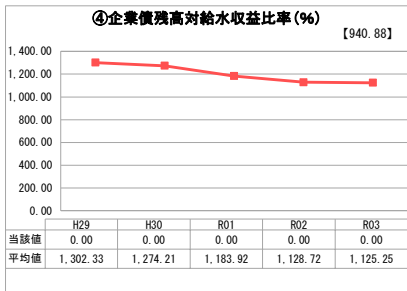
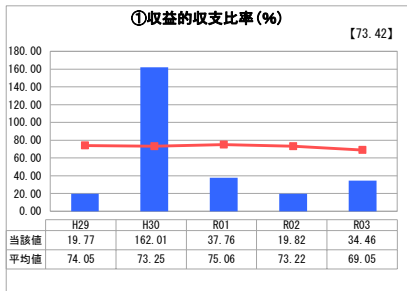
徳島県 三好市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	水道事業	簡易水道事業	D4	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)	
-	該当数値なし	55.17	550	

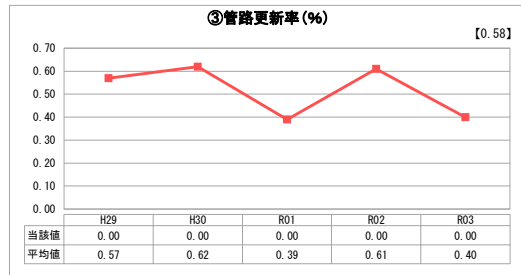
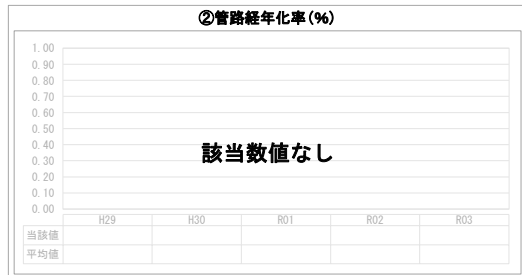
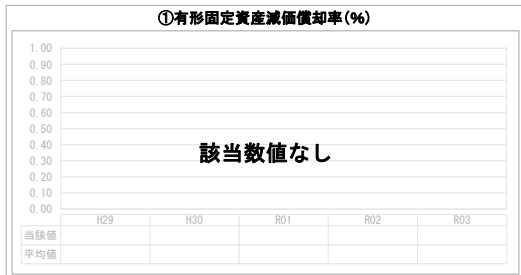
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
24,115	721.42	33.43
現在給水人口(人)	給水区域面積(km ²)	給水人口密度(人/km ²)
64	0.40	160.00

グラフ凡例
■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和3年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

山間部に位置する給水人口が64人の簡易水道である。今後さらなる給水人口・給水戸数の減少が見込まれる。計算上では繰越金が数年後には枯渇し、経営はかなり厳しい状況にある。東祖谷地域の簡易水道であるため、マンパワー不足もあり、現在は委託での管理を行っているが、効率性・将来性共に乏しい状況にある。

2. 老朽化の状況について

毎年小規模の修繕を行っているが、経営的な観点から見ても、今後大きな資本を投下し更新を行うことは難しい状況にある。

全体総括

施設・管路共に老朽化が見られるが、多額の資本投下に見合うだけの給水収益は到底見込めない。他の上水道地域からも遠く離れていることから、上水道への併合ではなく、地元管理の水道へ移管することが現実的であると思われる。